



配合設計報告書作成システム

- MixDesigner -

変更点マニュアル

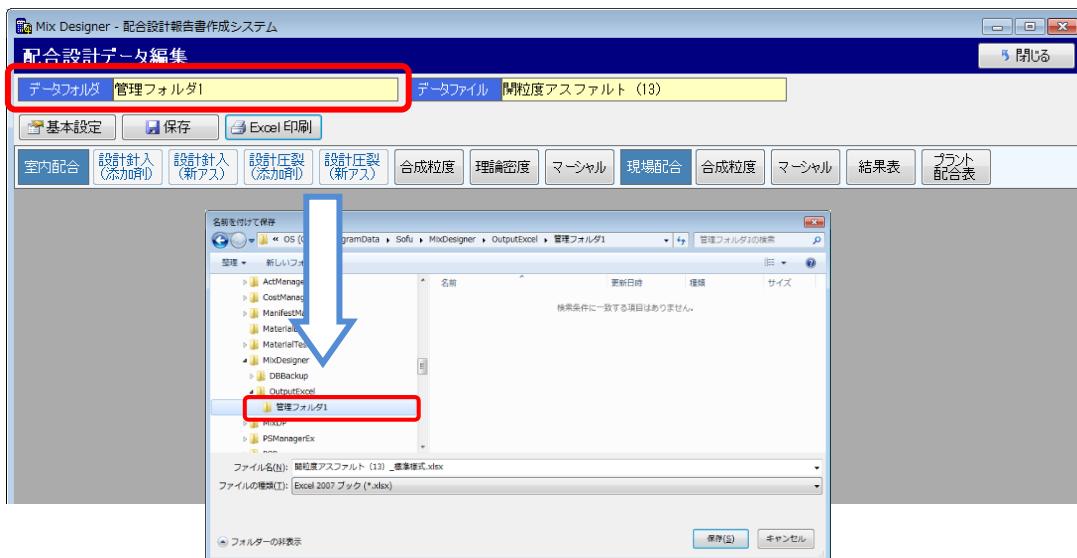
§1. 最新 Ver.変更点	1 -
¶1. Ver.4.4	2 -
■ Excel 印刷の変更点	2 -
■ 現場配合粒度の直接入力	2 -
¶2. Ver.4.5	3 -
■ マーシャル試験の温度の範囲表示に対応	3 -
■ マーシャル試験の最適アスファルト量用の備考欄を追加	3 -
■ 混合物の粒度範囲および空隙率基準値のNEXCO対応	4 -
¶3. Ver.4.6	5 -
■ ハイブリット方式（高機能Ⅱ型）に対応	5 -
■ プラント配合表の計量値単位に「t/h」を追加	5 -
■ 印刷設定パターンの切り替え機能を追加	6 -
¶4. Ver.4.7	7 -
■ 北海道 F 付き合材に対応	7 -
¶5. Ver.4.8	8 -
■ 再生用添加剤+新アスファルトによる設計針入度への調整に対応	8 -

§1. 最新Ver.変更点

1. Ver.4.4

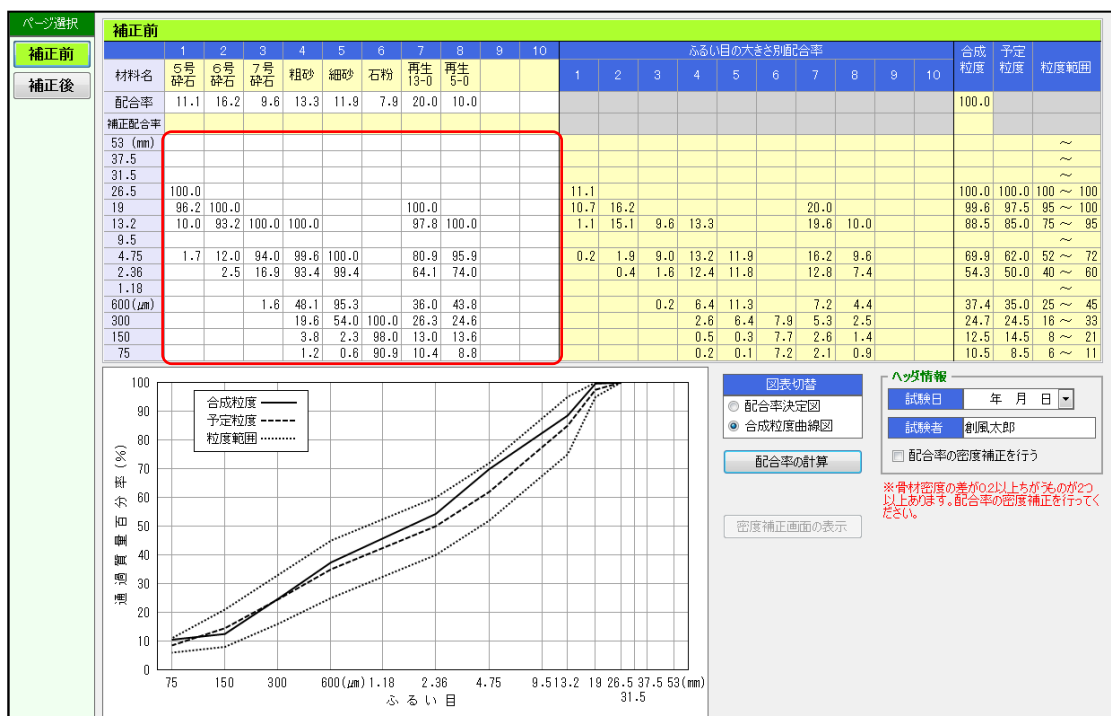
Excel 印刷の変更点

Excelの出力先は、これまでは環境設定で設定したExcelの出力先フォルダが使用されていました。今後は、このフォルダ内に「データフォルダ」の名称のフォルダが作られます。このフォルダの中にExcelファイルが出力されます。



現場配合粒度の直接入力

これまでは、基本設定画面でのみ現場配合粒度の設定が出来るようになっていましたが、合成粒度の画面でも設定出来るようになりましたのでグラフの変化を確認しながら修正する事が出来ます。



2. Ver.4.5

■ マーシャル試験の温度の範囲表示に対応

マーシャル試験画面に各種温度の範囲表示が出来るようになりました。

これにより、出力される帳票も範囲表示の設定がしてある場合は、範囲表示になります。(例: 150～155℃)

範囲表示を使用しない場合は左側のみ入力をします。その場合「～」は帳票出力されません。(例: 150℃)

■ マーシャル試験の最適アスファルト量用の備考欄を追加

マーシャル試験の最適アスファルト量用の備考欄を追加しました。

これにより、マーシャル安定度試験(その2) のExcel帳票にも画面で入力したコメントが表示されます。

■ 混合物の粒度範囲および空隙率基準値のNEXCO対応

粒度範囲および空隙率基準値に、それぞれ小数桁数の設定が出来るようになりました。
小数桁数 なし または 1桁 を選択します。

混合物マスタ

混合物コード 01-1 [編集]

混合物名 ①粗粒度アスファルト混合物(20)

	粒度範囲	予定粒度
53 (mm)	~	
37.5	~	
31.5	~	
28.5	100.0 ~ 100.0	100.0
19	95.0 ~ 100.0	97.5
13.2	70.5 ~ 90.5	80.5
9.5	~	
4.75	35.0 ~ 55.0	45.0
2.36	20.5 ~ 35.5	28.0
1.18	~	
600 (μm)	11.0 ~ 23.0	17.0
300	5.0 ~ 16.0	10.5
150	4.0 ~ 12.0	8.0
75	2.0 ~ 7.0	4.5

マージナル試験の基準値

突固め回数(回) 50

空隙率(%) 3.1 ~ 7.0

飽和度(%) 65 ~ 85

安定度(kN) 4.90 以上

フロー値(1/100cm) 20 ~ 40

室内配合

配合点数 5点

配合ピッチ 0.5

アスファルト量	1	2	3	4	5
配合量	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5

現場配合

配合点数 OAC1点

配合ピッチ 0.3

粒度範囲小数桁数 1桁

空隙率基準値小数桁数 1桁

室内配合 メイキング用乱数範囲

アス量	厚さ (cm)	直径 (cm)	表乾質量 (g)	密度 (g/cm ³)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
1	4.5	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.340 ~ 2.350	9.05 ~ 9.15
2	5.0	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.360 ~ 2.370	10.00 ~ 11.00
3	5.5	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.375 ~ 2.385	11.00 ~ 12.00
4	6.0	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.385 ~ 2.395	10.50 ~ 11.50
5	6.5	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.395 ~ 2.405	10.00 ~ 11.00

現場配合 メイキング用乱数範囲

アス量	厚さ (cm)	直径 (cm)	表乾質量 (g)	密度 (g/cm ³)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
1	OAC-0.3	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.360 ~ 2.370	10.00 ~ 11.00
2	OAC	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.375 ~ 2.385	11.00 ~ 12.00
3	OAC+0.3	6.20 ~ 6.40	~	0.5 ~ 2.0	2.385 ~ 2.395	10.50 ~ 11.50

※直径を省略した場合は環境設定画面の「直径の範囲」が利用されます。
※表乾質量には「空中質量との差」を設定してください。

保存 キャンセル

¶3. Ver.4.6

■ ハイブリット方式(高機能II型)に対応

ハイブリット方式(高機能Ⅱ型)に対応する各種試験、報告書の処理が出来るようになりました。
基本設定で密度計算方法を「高機能Ⅱ型」に設定すると、ハイブリット方式(高機能Ⅱ型)の処理が可能になります。
なお、ハイブリット方式(高機能Ⅱ型)を利用するには、ライセンスが必要です。

基本設定		室内配合の材料		現場配合の材料	
データファイル	高機能舗装Ⅱ型用混合物(ヘアリック)15)				
メモ					
会社名	神刺県道路				
プラント名	田中合材工場				
報告日	表紙	年	月	日	▼
	使用材料一覧表	年	月	日	▼
	材料試験結果表	年	月	日	▼
	配合設計結果表	年	月	日	▼
	プラント配合表	年	月	日	▼
工事名					
施工場所					
施工業者					
目的 室内	配合設計				
目的 現場	現場配合				
配合種別	バーজন ▼				
ゴム計算種別	計算なし ▼				
空隙率計算方法	平均のみ ▼	9.5mmふるい	使用する ▼		
密度計算方法	高機能Ⅱ型 ▼	11.9mmふるい	使用しない ▼		
密度係数 1.02	表乾				
結果表室内QAC	かさ				
合成粒度計算種別	見掛				
	表示 ▼				
	ノギス法 ▼				
	高機能Ⅱ型 ▼				
混合物コード	TES102 ▼				
混合物名	高機能舗装Ⅱ型用混合物				

■ プラント配合表の計量値単位に「t/h」を追加

これまでは計量値の単位は「kg」で固定でしたが「t/h」でも処理できるようになりました。
環境設定画面で設定します。

[illegible]

■ 印刷設定パターンの切り替え機能を追加

環境設定の「印刷」タブの情報を印刷設定パターンファイルとして登録しておくことが出来るようになりました。

環境設定

クライアント設定 既定値 既定値2 計算 印刷 画面 逆算

印刷用会社名 新潟合材センター
※帳票のフッタに印刷される会社名を指定します

印刷用フォント ゴシック体
※帳票印刷時の出力データのフォントタイプを指定します。ただし、表紙は、常に「明朝体」で出力されます

印刷用日付書式 西暦
※帳票印刷時の日付（試験日など）の表示書式を指定します

表紙用 社名、住所等のフリー入力欄

1 行目	株式会社創風システム
2 行目	新潟合材センター
3 行目	
4 行目	
5 行目	
6 行目	
7 行目	
8 行目	

※表紙の下部に印刷されます

印刷設定パターン登録ファイル
開く 保存

OK キャンセル

¶4. Ver.4.7

■ 北海道 F 付き合材に対応

北海道F付き合材に対応しました。

基本設定の配合種別で「バージン 北海道F付き」を選択し、F/Aの値を設定すると、対応した計算様式で理論密度を計算します。

基本設定

データファイル	密粒度アスファルト混合物(13F)	
メモ		
会社名	株式会社創風システム	
ブランド名	新混合材センター	
報告日	表紙	2018年01月01日
	使用材料一覧表	2018年01月01日
	材料試験結果表	2018年01月01日
	配合設計結果表	2018年01月01日
	ブランド配合表	2018年01月01日
工事名		
施工場所		
施工業者		
目的 室内	配合設計	
目的 現場	現場配合	
配合種別	バーン北海道F付き	
ゴム計算種別	計算なし	
空隙率計算方法	平均のみ	9.5mmのみ [] 使用しない []
密度計算方法	ノギス法	11.8mmのみ [] 使用しない []
密度係数 ①	使用しない [] ※ノギス法の場合のみ有効です。	
F/A	1.70 ※[バーン北海道F付き]の場合のみ有効です。	
結果表示用OAC	グラフ計算値を表示 []	
合成粒度計算種別	粒度範囲の異なる目のみ []	
混合物コード	05-2	
混合物名	密粒度アスファルト混合物(13F)	

室内配合の材料		現場配合の材料	
材料試験データの参照	☐	現	
材料名	6号砕石	7号砕石	
材料種別	粗骨	粗骨	
53 (mm)			
37.5			
31.5			
26.5			
19			
13.2			
9.5			
4.75			
2.36			
1.18			
800 (μm)			
300			
150			
75			
表乾密度	2.4		
かさ密度	2.4		
見掛密度	2.4		
計算密度	2.4		
吸水率	1		
水分			
同粒			
すり減り質量			
安定性			
粘土塊量	0		
軟土量			
骨材形状			
単位容積	1.1		
表示指数			
はね面積率			
旧JIS含有量			
旧JIS針入度			
圧縮係数			
無粒分量			
材質	硬石砂		
産地	新潟県		
製造会社	社新発		

Mix Designer - 配合設計標準書作成システム

理論最大密度計算表(北海道F付き用)

データフォルダ: 管理フォルダ1 データファイル: 密粒度アスファルト混合物(13F)

基本設定 | 保存 | Email印刷

バージョン選択

理論密度

	7号砕石	6号砕石	粗砂	細砂	石粉	④ 配合率(%)	⑤
骨材(石粉含む)	68.0	8.0	14.0	5.0	5.0		100.0
骨材(石粉除く)	71.8	8.4	14.7	5.3			100.0
1	6.0	68.1	7.0	12.2	4.4	10.2	100.0
2	6.5	58.0	6.8	12.1	4.4	11.1	100.0
3	7.0	58.1	6.8	11.8	4.3	11.9	100.0
4	7.5	57.1	6.7	11.7	4.2	12.8	100.0
5	8.0	56.1	6.6	11.5	4.2	13.6	100.0
OAC-03	6.8	58.4	6.9	12.0	4.3	11.6	
OAC	7.1	57.8	6.8	11.8	4.3	12.1	100.0
OAC+0.3	7.4	57.3	6.7	11.6	4.2	12.6	100.0

材料名	表乾密度	かさ密度	見掛密度	吸水率	⑥ 計算密度
1) 2号・17号洗石 80-00					1.038
2) 6号砕石	2.619	2.580	2.688	1.55	2.653
3) 7号砕石	2.603	2.559	2.675	1.70	2.639
4) 粗砂	2.590	2.545	2.684	1.76	2.684
5) 細砂	2.577	2.530	2.654	1.85	2.654
6) 石粉					2.710
7)					
8)					
9)					
10)					
11)					
12)					
13)					
14)					

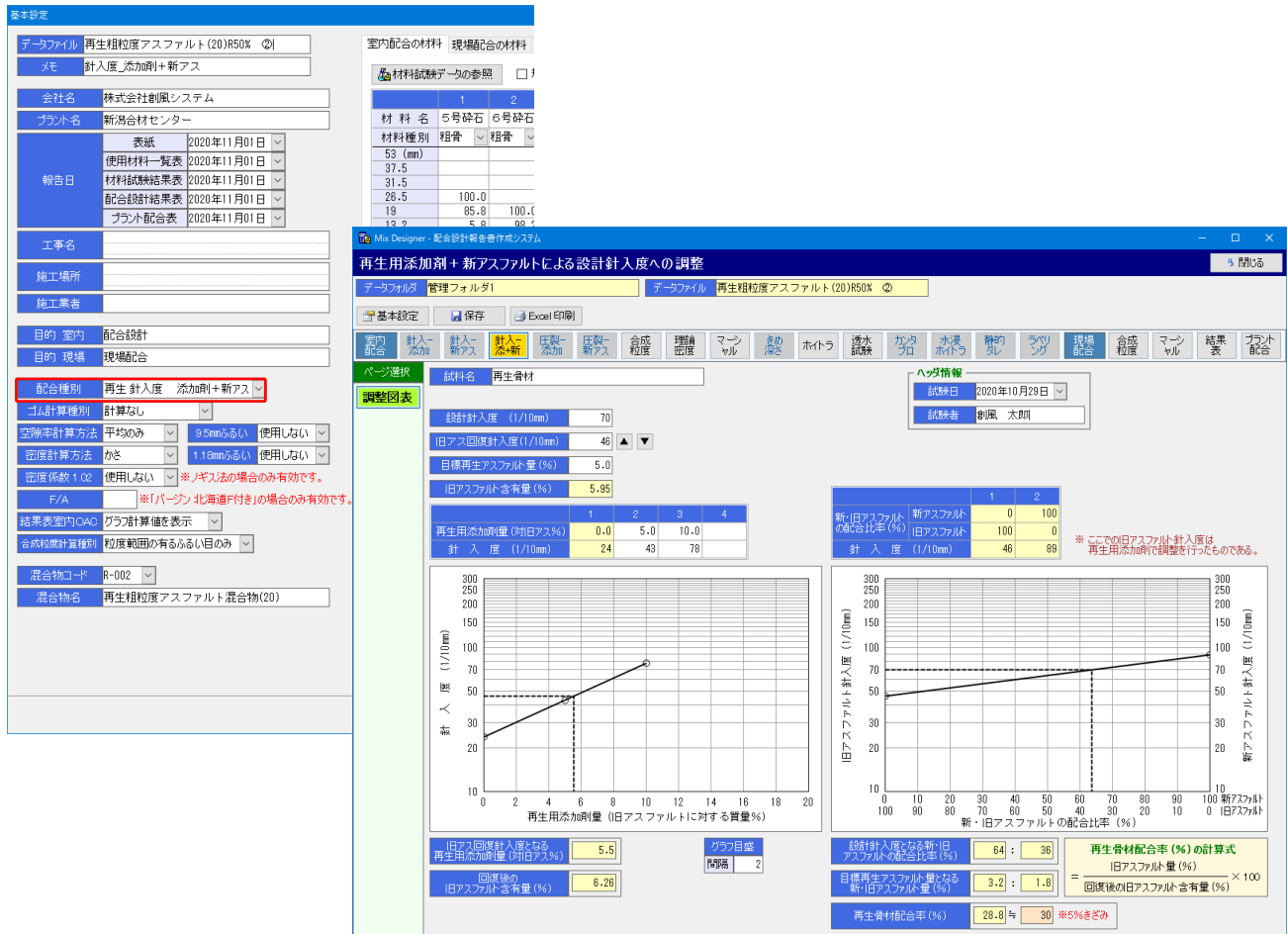
⑦ = ① / ④

	7号砕石	6号砕石	粗砂	細砂	石粉	⑧ 実配合率	⑨ ⑩/⑪
--	------	------	----	----	----	--------	-------

¶5. Ver.4.8

■ 再生用添加剤＋新アスファルトによる設計針入度への調整に対応

再生用添加剤＋新アスファルトによる設計針入度への調整に対応しました。
基本設定の配合種別で「再生 針入度 添加剤＋新アス」を選択します。



MixDesigner – 配合設計報告書作成システム

変更点マニュアル

株式会社 創風アドバンス